

緊急事態対策訓練の実施について

2022年3月1日

当社は、本日、緊急事態対策訓練を実施しましたので、お知らせいたします。

今回の訓練は、運転中の浜岡原子力発電所4号機(安全性向上対策工事完了)および停止中の3号機(安全性向上対策工事中)において、同時に重大事故等が発生したことを想定し、重大事故等に対する災害対策組織や対策要員の対応能力向上および対応の実効性を検証することを目的としました。なお、訓練はその内容を事前に明かさずブラインド方式で実施しております。

【緊急事態対策訓練について】

- 1 訓練日時 2022年3月1日(火) 13時05分～16時30分
- 2 訓練場所 浜岡原子力発電所、本店、東京支社、静岡支店等(約540名)
- 3 訓練概要

運転中の浜岡原子力発電所4号機(安全性向上対策工事完了)および停止中の3号機(安全性向上対策工事中)において、同時に重大事故等が発生したことを想定し、以下の各項目の訓練を実施しました。

訓練項目	主な訓練内容
重大事故等対応訓練	炉心損傷防止、格納容器破損防止対応 等
通報訓練	社内・外に対しての通報連絡
避難誘導訓練	避難者へのタイムリーかつ的確な避難指示および避難誘導
原子力災害医療訓練	放射線管理区域内からの傷病者搬出、汚染検査、応急処置
モニタリング訓練	可搬型モニタリングポストの設置および測定

今後も継続的に訓練を実施し、対応能力の強化を図ってまいります。



緊急時対策所での対応の様子



現場での可搬型注水設備の設置訓練の様子

以上